

一年間  
保存

# 名酒買取新聞

10月14日号

不動産の  
**即金買取**  
まずは無料査定から  
お気軽にご連絡下さい  
名酒コンサルタント  
0120-56-9367

ご来店  
プレゼント

先着  
50名様

本チラシ持参で  
買取相談にご来店頂いた方へ

Quoカード 500円分  
プレゼント!!

※数に限りがございます

# 残す？ 残さない？ 子や孫の為に出来る事

## 実は、50代が適齢期

高齢化社会が加速する今日、「終活」という言葉を耳にすることも増えてきました。終活とは、「自身の人生の終わりに備えて準備する活動」のことをいいます。実は、終活は50代から始めることがおススメとされています。50代は改めて自分の人生を見つめ直し、より良い人生を送るため今後の何をすべきか考え、計画を実行するのにおススメの時期と言われているからです。なぜなら、

- ① 体力と判断力がある。  
終活には断捨離・相続の専門家や葬儀の相談など意外に体力や判断力が必要です。年齢を重ねると大病し、通院・入院で終活の時間が取れない可能性も高まります。健康に不安を抱え身体も心もしんどい状態では、終活どころではなくってしまいます。
- ② セカンドライフの計画が立てやすい。  
子供に手がかからなくなり、子供が就職や結婚で実家を出る時が良いタイミングです。
- ③ 老後の為の貯蓄が出来る。  
年金暮らしが始まってからでは、なかなかまとまった貯蓄はやりにくくなります。

## 引き継がれた不動産は？

代々引き継がれた不動産がある場合、大切にしてきたお家を自分の子にまで残すのか？自分の代で思い切って手放すか？迷われることでしょう。来年4月1日より相続登記は義務化されます。不要な空家があれば、管理面・費用面をどうするか？引き継ぐならば誰が引き継ぐか？課題は様々です。

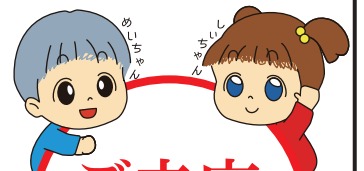
## 家族の為に

やるべきこと  
してあげられること

まずは、身の回りの物の整理や処分、お金や財産に係るものの整理や解約を始めましょう。そして、相続が発生する不動産の情報の情報収集をしましょう。何かと、時間や労力・費用はかかるかもしれませんが、ある程度の目途が付けば、

- ① 残された家族の負担が軽減できる
  - ② 大切な財産を引き継げる
  - ③ 自分自身がすっきりする
  - ④ 相続トラブルを事前に防げる
- ことが出来ます。身体が自由に動かせて、判断力や思考力が衰えていないうちに行動しましょう。

中には維持管理が難しい、今後の活用が難しい不動産を所有している方も少なくありません。不動産を売却して、現金で子に引き継ぐことも可能ですが、少子高齢化で、介護の担い手不足も問題視されている今、自身の老後の為の資金や介護施設の費用などに充てることも一つの手段です。終活は、自分がこれまで歩んできた人生を振り返り、気持ちを整理することで、今後の人生をより充実させるための大切な活動と言えます。自身自身や家族の為に、早め早めの行動をおすすめします。



## 今週の

## 不動産コラム

お墓残す？

or

墓じまいする？

先日、当社の社内会議での出来事。将来、墓じまいをする派、そのまま残して引き継いでいく派で意見が分かれました。遠方で管理が難しく、金銭的な余裕がない、継承者がいないことが理由に挙げられます。しかし、墓じまいにも、墓石の撤去や遺骨の納骨先の手配など費用をかけて行う手続きがあります。不動産の相続と同様に家族間でデリケートな問題に挙げられる「お墓どうする問題」。いざという時の為に、不要な不動産を売却して費用だけでも確保してあげるのもいいかもしれません。



メイシコンサルタント 検索 (株)名酒コンサルタント 0120-56-9367

三重県松阪市小野江町字大町716番地2 TEL0598-56-9363 FAX0598-56-9368 本社 三重県四日市市久保田一丁目5番41号 TEL059-352-7100

宅地建物取引業免許番号-三重県知事(12)第1291号 公益社団法人 三重県宅地建物取引業協会会員 公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会会員 東海不動産公正取引協議会加盟 ※広告有効期限:令和5年10月14日から2週間